

貿易信用調査表(1)

(あて先)
日本銀行 国際局 国際収支課 国際収支統計グループ
 (〒103-8660 東京都中央区日本橋本石町2-1-1)

長期延払輸出

(年 月 ~ 月分)

報告年月日	_____
報告者:	_____
名称及び代表者の氏名	_____
住所又は所在地	_____
担当部課名	_____
責任者の氏名	_____
担当者名	_____
電話番号	_____

調査表区分	報告者コード ※				
1	11	2	3	7	

(太枠内のみ記入 ※印は日本銀行記入欄)

単位は千通貨単位(四捨五入)

債 務 国	※国名		※通貨		通 貨	前 四 半 期 末		当該四半期中		当該四半期中		当 四 半 期 末		当該四半期中		
	コード	コード	コード	コード		延払信用供与残高	(注1) 新規供与額	(注1) 回収額(除く輸出代金保険)	(注1) 輸出代金保険による回収額	延払信用供与残高	(注2) 利子受取額					
	13	15	16	18	19	30	31	42	43	54	55	66	67	78	79	90
1																
2																
3																
4																
5																
6																
7																
8																
9																
10																
11																
12																
13																
14																
15																

(注1) 新規供与、回収額は利子を除く元本のみを記入してください。なお、供与の時点とは、輸出貨物にあつては本邦での通関時点、その他の貨物(仲介貿易等)にあつては所有権移転の時期をいい、いずれも契約の締結時ではありません。また、新規供与とは、貴社が直接バイヤーに支払を猶予したものをいい、銀行に買取られた期限付輸出手形による輸出および船(機)用品、船(機)用油の販売代金は含みません。

(注2) 利子受取額は当該四半期中に相手方から送金を受けた利子額(元本と同時に送金を受けた場合は利子部分)を該当欄に記入してください。

(連続表示)

貿易信用調査表(2)

(あて先)
日本銀行 国際局 国際収支課 国際収支統計グループ
 (〒103-8660 東京都中央区日本橋本石町2-1-1)

短期延払輸出

(年 月 ~ 月分)

報告年月日	_____
報告者:	_____
名称及び代表者の氏名	_____
住所又は所在地	_____
担当部課名	_____
責任者の氏名	_____
担当者名	_____
電話番号	_____

調査表区分	報告者コード ※
12	
1	2 3 7

(太枠内のみ記入 ※印は日本銀行記入欄)

単位は千通貨単位(四捨五入)

債 務 国	※国名		※通貨		前 四 半 期 末 延払信用供与残高	当該四半期中 (注1) 新規供与額		当該四半期中 (注1) 回収額(除く 輸出代金保険)		当該四半期中 (注1) 輸出代金保険 による回収額		当 四 半 期 末 延払信用供与残高	当該四半期中 (注2) 利子受取額			
	13	15	16	18		19	30	31	42	43	54		55	66	67	78
1																
2																
3																
4																
5																
6																
7																
8																
9																
10																
11																
12																
13																
14																
15																

(注1) 新規供与、回収額は利子を除く元本のみを記入してください。なお、供与の時点とは、輸出貨物にあつては本邦での通関時点、その他の貨物(仲介貿易等)にあつては所有権移転の時期をいい、いずれも契約の締結時ではありません。また、新規供与とは、貴社が直接パイヤーに支払を猶予したものをいい、銀行に買取られた期限付輸出手形による輸出および船(機)用品、船(機)用油の販売代金は含みません。 (連続表示)

(注2) 利子受取額は当該四半期中に相手方から送金を受けた利子額(元本と同時に送金を受けた場合は利子部分)を該当欄に記入してください。

貿易信用調査表(3)

(あて先)
日本銀行 国際局 国際収支課 国際収支統計グループ
 (〒103-8660 東京都中央区日本橋本石町2-1-1)

長期延払輸入

報告年月日	_____
報告者:	_____
名称及び代表者の氏名	_____
住所又は所在地	_____
担当部課名	_____
責任者の氏名	_____
担当者名	_____
電話番号	_____

(年 月 ~ 月分)

調査表区分	報告者コード ※
13	
1	2 3 7

(太枠内のみ記入 ※印は日本銀行記入欄)

単位は千通貨単位(四捨五入)

債権国	※国名		※通貨		前四半期末		当該四半期中		当該四半期中		当四半期末		当該四半期中	
	コード	コード	コード	コード	延払信用享受残高		(注1) 新規享受額	(注1) 返済額	延払信用享受残高		(注2) 利子支払額			
13	15	16	18	19	30	31	42	43	54	55	66	67	78	
1														
2														
3														
4														
5														
6														
7														
8														
9														
10														
11														
12														
13														
14														
15														

(注1) 新規享受、返済額は利子を除く元本のみを記入してください。なお、享受の時点とは、輸入貨物にあっては本邦での通関時点、その他の貨物(仲介貿易等)にあっては所有権移転の時期をいい、いずれも契約の締結時ではありません。また、新規享受とは、貴社が海外の顧客から直接に信用を供与されたもの(いわゆるシッパーズユーザンス)をいい、本邦銀行等海外支店が期限付手形を買取るいわゆるBCユーザンスによる輸入は含みません。

(連続表示)

(注2) 利子支払額は当該四半期中に相手方に支払った利子額(元本と同時に支払った場合は利子部分)を該当欄に記入してください。

貿易信用調査表(4)

(あて先)
日本銀行 国際局 国際収支課 国際収支統計グループ
 (〒103-8660 東京都中央区日本橋本石町2-1-1)

短期延払輸入

報告年月日	_____
報告者:	_____
名称及び代表者の氏名	_____
住所又は所在地	_____
担当部課名	_____
責任者の氏名	_____
担当者名	_____
電話番号	_____

(年 月 ~ 月分)

調査表区分	報告者コード ※
14	
1	2 3 7

(太枠内のみ記入 ※印は日本銀行記入欄)

単位は千通貨単位(四捨五入)

債権国	※国名		※通貨		通貨	前四半期末		当該四半期中		当該四半期中		前四半期末		当該四半期中	
	コード	コード	コード	コード		延払信用享受残高	(注1) 新規享受額	(注1) 返済額	延払信用享受残高	(注2) 利子支払額					
	13	15	16	18	19	30	31	42	43	54	55	66	67	78	
1															
2															
3															
4															
5															
6															
7															
8															
9															
10															
11															
12															
13															
14															
15															

(注1) 新規享受、返済額は利子を除く元本のみを記入してください。なお、享受の時点とは、輸入貨物にあつては本邦での通関時点、その他の貨物(仲介貿易等)にあつては所有権移転の時期をいい、いずれも契約の締結時ではありません。また、新規享受とは、貴社が海外の顧客から直接に信用を供与されたもの(いわゆるシッパーズユーザンス)をいい、本邦銀行等海外支店が期限付手形を買取るいわゆるBCユーザンスによる輸入は含みません。

(連続表示)

(注2) 利子支払額は当該四半期中に相手方に支払った利子額(元本と同時に支払った場合は利子部分)を該当欄に記入してください。

貿易信用調査表(5)

(あて先)
日本銀行 国際局 国際収支課 国際収支統計グループ
 (〒103-8660 東京都中央区日本橋本石町2-1-1)

輸出前受金

報告年月日	_____
報告者:	_____
名称及び代表者の氏名	_____
住所又は所在地	_____
担当部課名	_____
責任者の氏名	_____
担当者名	_____
電話番号	_____

(年 月 ~ 月分)

調査表区分	報告者コード ※
15	
1	2 3 7

(太枠内のみ記入 ※印は日本銀行記入欄)

単位は千通貨単位(四捨五入)

債権国	※国名		※通貨		通貨	前四半期末		当該四半期中		当該四半期中		当四半期末		当該四半期中	
	コード		コード			前受金残高		(注1) 新規受取額		(注2) 引落額		前受金残高		(注3) 利子支払額	
	13	15	16	18		19	30	31	42	43	54	55	66	67	78
1															
2															
3															
4															
5															
6															
7															
8															
9															
10															
11															
12															
13															
14															
15															

(注1) 新規受取額は、貴社が輸出等商品売却の当事者となっているもののうち、輸出貨物にあっては本邦での通関時点、その他の貨物(仲介貿易等)にあっては所有権移転に先立って当該貨物代金の一部または全部について受領した金額(世銀保有円によるもの、円借款分で国際協力機構の借款勘定から払出されたものおよび仮受金、契約保証金等貨物代金に振替充当されるものを含む)を記入してください。

(連続表示)

(注2) 引落額は、前受金受領分のうち、当該四半期中に通関し、または所有権が移転した貨物にかかる前受金受領額(前受金債務引落額)を記入してください。

(注3) 利子支払額は当該四半期中に相手方に支払った利子額を該当欄に記入してください。

貿易信用調査表(6)

(あて先)
日本銀行 国際局 国際収支課 国際収支統計グループ
 (〒103-8660 東京都中央区日本橋本石町2-1-1)

輸入前払金

報告年月日 _____
 報告者： _____
 名称及び代表者の氏名 _____
 住所又は所在地 _____
 担当部 課 名 _____
 責任者の氏名 _____
 担当者名 _____
 電話番号 _____

(年 月 ~ 月分)

調査表区分	報告者コード ※
16	
1 2 3 7	

(太枠内のみ記入 ※印は日本銀行記入欄)

単位は千通貨単位 (四捨五入)

債 務 国	※国名		※通貨		通 貨	前 四 半 期 末		当 該 四 半 期 中		当 該 四 半 期 中		当 四 半 期 末		当 該 四 半 期 中		
	13	15	16	18		19	30	(注1) 前 払 金 残 高	31	42	(注2) 引 落 額	54	55	66	(注3) 利 子 受 取 額	78
1																
2																
3																
4																
5																
6																
7																
8																
9																
10																
11																
12																
13																
14																
15																

(注1) 新規支払額は、貴社が輸入等商品買入れの当事者となっているもののうち、輸入貨物にあつては本邦での通関時点、その他の貨物(仲介貿易等)にあつては所有権移転に先立って当該貨物代金の一部または全部について支払った金額(国際協力銀行等からの借入金により振替充当されたものおよび仮払金、契約保証金等貨物代金に振替充当されるものを含む)を記入してください。

(連続表示)

(注2) 引落額は、前払金支払分のうち、当該四半期中に通関し、または所有権が移転した貨物にかかる前払金支払額(前払債権引落額)を記入してください。

(注3) 利子受取額は当該四半期中に相手方から送金を受けた利子額を該当欄に記入してください。

「貿易信用調査表」記入の手引（直近改訂時点：2013年4月）

1. 報告の対象

この調査表は、貴社^(注1)が海外の顧客（非居住者^(注2)）との間で直接供与または享受した貿易信用に係る次の額を報告の対象としています。

(1) 四半期末残高

(2) 該当四半期中における新規供与および回収額、享受および返済額

(注1) 貴社の本邦内にある支店を含みます。

(注2) 海外の顧客には貴社の海外現地法人、海外支店、海外にある親会社や本店を含みます。

2. 調査表の提出先と照会先

(1) 提出先：〒103-8660 東京都中央区日本橋本石町 2-1-1

日本銀行国際局国際収支課国際収支統計グループ 61番窓口
(郵送の場合の宛先：〒103-8660 日本郵便株式会社日本橋郵便局私書箱30号
日本銀行国際局国際収支課国際収支統計グループ)

(2) 照会先：外為法の報告書に関する照会先一覧を参照

3. 提出期限

報告の対象となった四半期の末日の属する月の翌々月 15 日（提出期限が休日（日本銀行の営業日以外の日をいう。以下同じ）の場合は、休日の前日まで）。

対象時期	報告期限
1月～3月分	5/15日
4月～6月分	8/15日
7月～9月分	11/15日
10月～12月分	翌年2/15日

4. 提出部数

1部

5. 記入方法

(1) 調査表

調査表は、長期延払輸出、短期延払輸出、長期延払輸入、短期延払輸入、輸出前受金、輸入前払金に分かれています。各々該当する区分に応じて集計し、ご報告ください。

(2) 貿易信用の定義

この調査表における「貿易信用」とは、居住者と非居住者との間における商品の売買^(注3)に関し、代金の決済方法が、①延払、②前受・前払の場合において発生する債権・債務と定義しています。

- ① 所有権の移転^(注4)後、対価の受領または支払が行われていない場合の
対外債権（延払輸出）または対外債務（延払輸入）
- ② 所有権が移転前の対価の前受（債務）または前払（債権）

(注3) 輸出入（商品が本邦と外国との間を物理的に移動する場合をいう）のみならず、仲介貿易（商品の所有権が外国間を移動する場合をいう）、現地転売のように同一国内（外国のほか本邦も含む）で商品の所有権が移動するケースも含まれます。

(注4) 商品を本邦から外国に輸出（または外国から本邦へ輸入）する場合の所有権の移転時期は、原則として本邦通関時とみなします。

なお、次に掲げるものは対象外となります。

イ. 金融機関による信用供与

本邦にある銀行等を買取られた期限付輸出手形による輸出代金決済や海外にある銀行等のユーザンスを利用した輸入代金決済は、直接の供与または享受にあたらないため、対象外となります。

ロ. 船（機）用品、船（機）用油の販売代金

船（機）用品、船（機）用油の販売代金は、対象外となります。

ハ. サービスの輸出入

サービスの輸出入に関して発生する貿易信用は、対象外となります。

(3) 計上額

イ. 延払信用

……報告対象となった期間中に実際に所有権が移転（通関）した商品の代金のうち対価を受領（または支払）していない部分。すなわち商品の輸出入にあつては通関額から前受、前払額および利子額を差し引いた金額のうち at sight で決済されない部分であつて、契約総額または代金保険付保額ではありません。したがって、分割通関の場合は期中に通関が終了した商品に係る債権（輸入の場合は債務）を上記の原則に従って供与額（輸入の場合は享受額）として記入してください。

- ロ. 輸出前受および輸入前払
……受取額または支払額。

(4) 貿易信用の発生記録時点

イ. 延払信用

……延払信用は、代金未決済の商品の本邦通関時（契約の締結時ではありません）に供与または享受として発生を記録します。また、本邦で通関手続きを行わない取引の場合には、契約上の所有権移転時に発生として記録します。

ロ. 輸出前受および輸入前払

……輸出前受または輸入前払は、本邦にある銀行等を通じて受払した時や、海外の預金口座を通じて受払した時に発生を記録します。

(5) 貿易信用の消滅記録時点

イ. 延払信用

……供与または享受した延払信用は、輸出入代金の決済（輸出代金の回収または輸入代金の支払）時に消滅として記録します。代金決済は、決済を行った銀行等や口座の所在地を問いません。また、決済方法が相殺決済による場合も含まれます。なお、延払信用の発生後、キャンセル等による返品が行われた場合にも、返品額を消滅として記録します。

ロ. 輸出前受および輸入前払

……輸出前受または輸入前払の対象となった商品の本邦通関時（契約の締結時ではありません）に消滅として記録します。また、本邦で通関手続きを行わない取引の場合には、契約上の所有権移転時に消滅として記録します。なお、前受金または前払金として一旦資金の受取または支払がなされた後、キャンセル等による返金が行われた場合にも、消滅として記録します。

(6) 長期および短期の区分^(注5)

- イ. 長期……貿易信用の供与または享受の時点から当初契約の完済までの期間が1年を超えるもの。
- ロ. 短期……貿易信用の供与または享受の時点から当初契約の完済までの期間が1年以内のもの。

(注5) 輸出前受および輸入前払については、長期・短期の区分は必要ありません。

(7) 報告通貨・単位

原通貨により千通貨単位で記入してください(単位未満四捨五入)。また記入にあたっては原則として国別・通貨別に集計のうえ、その集計額を記入してください^(注6)。

この場合、各記入行の全項目の金額(国別・通貨別の集計額)がいずれも1億円相当額以下^(注7)のものは記入を省略しても差し支えありません。いずれかの項目が1つでも1億円相当額を超える場合は、利子受取・支払額欄を含むすべての項目欄に、千通貨単位で記入してください。

(注6) 本調査表は、各記入行毎に「前期末残高+新規供与(享受)－回収(返済)－輸出代金保険回収額＝当期末残高」となるようにご確認ください。

(注7) 外貨の場合、1億円相当額以下かどうかは、調査対象期間の末日における実勢外国為替相場により換算して確認してください。

(8) 元本と利子の区分

イ. 貿易信用供与・享受残高、新規供与・享受額および回収・返済額欄には利子部分を除外し元本部分のみを、利子受取・支払額欄には利子部分のみを記入してください。

ロ. 輸出前受および輸入前払に係る利子を商品代金に充当(または代金割引)した場合も、充当(または代金割引)した時点で元本と利子に区分したうえで記入してください。

(9) 国別の記入

貿易信用を供与した相手方の居住国を債務国とし、貿易信用の供与を受けた相手方の居住国を債権国とし、それぞれ報告省令別表第2に掲げる国又は地域名を記入してください。

以 上